

広報 おおくま

2017 3
NO.536

ありがとう、おみせ屋さん

— 仮設の売店 閉店へ —



おおくま点描

町役場大川原連絡事務所前の白梅が花を咲かせ、職員や近くを通る人の目を楽しませています。今年は例年より開花が少し早いようで、撮影した2月中旬現在で8分咲きほどでした。ただ、日当たりの関係か、隣の木はまだ1分咲きほどでした。事務所前の町道沿いには他にも梅の木がありますが、おおむね3分咲き。このままいけば、3月上旬までは花を楽しめるかもしれません。

目次

- ④ 木村紀夫さん「捜し続ける」
- ⑧ ありがとう、おみせ屋さん
- ⑩ まちの話題
- ⑫ ふるさとかわらばん
- ⑭ 絆おおくまふれあい通信
- ⑰ 教えておおちゃん放射性物質
- ⑱ お知らせ
- ⑳ 地域包括支援センターから
- ㉑ ほけんだより
- ㉓ 町民掲示板
- ㉖ あらかると



クイズ「目指せ！おおく MASTER ★」

おおちゃんクイズ(地域問題)

Q・大熊町も含む相馬藩は、二宮尊徳(金次郎)の教え「報徳仕法(尊徳仕法)」によって、藩の財政危機や食糧難を乗り越えてきました。報徳仕法の3つの実践力といわれているものは何でしょう？

くうちゃんクイズ(方言問題)

Q・「あそこの道は日陰でタッペになるから気いつけるよ！」
タッペとは道がどのような状態でしょう？

大熊町に関する郷土・方言問題を町民の方から募集しています。

問 大熊町役場会津若松出張所 教育総務課

✉ kyoikusoumu@town.okuma.fukushima.jp

震災から6年



大川原の復興拠点上空から
太平洋を臨む



2011年3月11日の東日本大震災から、今月で6年になります。これまで犠牲になられた町民の皆さまのご冥福をお祈りし、ご遺族の皆さまにお悔やみ申し上げます。

私たち大熊町民は、6年におよぶ避難生活という異常な事態を等しく経験しています。しかし、このことをどう受け止めているかは一人一人違ってきます。現在の暮らし、必要な支援も同じではありません。これまで、皆さんの「心の復興」について、行政として絆維持事業やコミュニティ支援に取り組んできました。十分なものではなかったかもしれませんが、帰還が見通せない以上、この課題はさらに重要度を増してきます。「すべての声に応えることはできない」と諦めることなく、今後も多様化が予測される皆さんの声に耳を傾け、ベストの道を模索していきます。

震災から7年目に入ります。厳しい状況が続きますが、前を向く1年にしたと思っています。これまでの6年も、逆境の中、それでも前を向くことでさまざまな困難を乗り越えてきました。「そんなに単純なことではない」との意見もあるでしょう。しかし、必ず何かが見えてくると信じて、これからも皆さんと共にまず顔を上げて前を向くことから始めたいと思います。

大熊町長・渡辺利綱

昨年末に遺骨発見

震災から6年が経過するのを前に、昨年12月、津波で唯一行方不明だった木村紀夫さん(51)の二女汐風さん(当時7)の遺骨が自宅近くのがれきから発見されました。捜索を続けてきた木村さんは「ごく一部しか見つかっておらず、これからも捜し続ける」と話し、活動に協力するボランティアの皆さんと共に土の中から遺骨を見つける作業を続けています。



▲ 遺骨の発見場所付近で作業する参加者

「捜し続ける」 木村紀夫さん

捜索活動
ほぼ毎週

昨年12月9日、がれき撤去の作業員がマフラーに包まれた首の骨と右あごの骨を見つけ、その2日後には左あごの骨も発見されました。当時、現場にいた木村さんは、すぐに汐風さんではないかと思ったそうです。県警によるDNA鑑定で汐風さんのものと判明し、同月22日に木村さんが連絡を受けました。その後の捜索で見つかったものを含め、発見された遺骨は昨年末現在で42点上ります。

原発事故後、町内への立ち入りが制限されてから木村さんが自宅近くの捜索を再開できたのは、震災の年の11月以降。当初は立ち入りの回数や時間が限られる中、1人で汐風さんの手掛かりを捜したそうですが、その後、南相馬市の「福興浜団」をはじめボランティアの協力者が徐々に捜索に加わりました。遺骨が見つかった昨年12月以降はほぼ毎週末、捜索のため町内に入っているそうです。

思い出の 場所で

現在の搜索は、熊川海水浴場近くに
残る津波の堆積土をスコップで掘り、
ふるいにかけて骨を見つけるとい
うものです。ふるいに乗せた小さな土の塊
をしゃもじや指を使ってさらに細かく
し、中に骨がないか確かめています。
堆積土は膨大な量で、遺骨が見つか
た付近を調べるだけでも気の遠くなる
ような作業です。週末は木村さんら
が作業していますが、平日はがれき撤去
に当たる建設会社の作業員の皆さんが
取り組んでおり、これまでに見つか

た遺骨の多くは作業員の方によって発
見されました。
木村さんは「一人で捜していたとき
は辛いだけだった。でも今は楽しい時
間でもある。たくさんの思い出がある
場所で、ここにいる間は汐凧とつな
がっていることを感じる」と話してい
ます。仲間と何気ない話題で笑い合
うこともあります。「汐凧もよく笑う子
だった。汐凧が運んでくれた縁じやな
いかと思うことがある」と笑顔を見せ
ています。

木村紀夫さん 大熊町出身。東
日本大震災の津波で父王太郎さん
＝当時(77)＝、妻深雪さん＝当
時(37)＝を亡くし、二女汐凧さん
が行方不明となっていた。現在
は長野県白馬村で長女舞雪さん
(16)と避難生活を送り、汐凧さん
搜索のため車で片道約6時間かけ
て大熊町を訪れている。

土の中から遺骨を捜す木村さん ▶



地蔵と碑 憩いの場

木村さんは平成25年7月、自宅敷地裏の丘に地蔵と慰霊碑を建立しました。地蔵は汐風さんが一人で寂しくないように、ずっと見守ってほしいという願いを込めたそうで、笑っている子どものような表情をしています。慰霊碑には汐風さんと、父王太朗さん、妻深雪さんの名前のほかに「あなたたちのことを忘れることなく思い続けていきます」というメッセージが刻まれています。並んで建つ地蔵と慰霊碑の前には、花や飲み物が備えられています。誰かが地蔵に帽子やマフラーを掛けてくれたようです。

自宅近くの田んぼだった土地で昨年からは、菜の花が栽培されています。地蔵と慰霊碑を建立した際、目の前の田んぼが荒れ果てていたのを見た木村さんが「花でも咲いていればいいのに」と話したのをきっかけに、ボランティアの方々と協力して整備したそうです。菜の花畑は「汐風の花園」と名付けられました。

田んぼ4枚分の広さの土地に一昨年の秋に種をまき、昨春初めての花が咲きました。2シーズン目となる今春は、菜種から油を採り、8月に白馬村で開く汐風さんの誕生日会で灯りの燃料として使う予定です。汐風さんを通じた取り組みから、大熊町と白馬村をつなぐ活動への広がりになると、関係者は期待を寄せます。

菜種の収穫には人手が必要だそうです。木村さんは「多くの人に手伝ってもらえたらありがたい」と話しています。今後、広く協力を呼び掛けます。

誕生日会 灯すため



今後も合同捜索に参加

町消防団は、毎月11日に熊川海水浴場付近で行われている県警の合同一斉捜索に今後も参加し、木村汐風さんの遺骨発見に協力します。



(左上) 花や飲み物が供えられた地蔵 (左下) 新しく設置されたベンチ (右) 春には菜の花が咲く「汐風の花園」

できるだけ見つける

木村紀夫さんの話



汐風が多くの人と私を結び付けてくれました。私一人の捜索では不十分だったから、天国で見かねた汐風がいそいそ人を集めてくれたのかもしれない。汐風には感謝しなければなりません。

今、捜索している場所は汐風や父、妻との思い出がたくさんある場所で、遺留品も見つかっています。ここで協力してくれる方に囲まれていると、3人の存在を感じる事ができます。地道で気の遠くなるような作業ですが、私にとっては辛いだけではなく穏やかな時間です。

これだけ発見までに時間がかかったのは原発事故があったからで、東京電力の責任は重い。しかし、電気を使って豊かな暮らしを享受してきた私たちが、電力会社の後ろ盾となっているわけで、これからはそういう生き方自体を見直して生きていきたいと思えます。

大量のがれきの中から遺骨を見つけたことは喜ぶべきことですが、これだけ長い時間、汐風を一人で待たせてしまったので、そういう気持ちになれません。遺骨もまだほんのわずかなため、医師が死体検案書を作成できず、数字上は今も「行方不明者」のままです。今後も捜索を続け、できるだけ多く見つけたいと思っています。

ありがとう、 おみせ屋さん

19日で閉店・若松の仮設住宅

会津若松市の松長近隣公園仮設住宅にある売店「おみせ屋さん」が3月19日で閉店します。お年寄りをはじめ仮設住宅住民の皆さんに重宝されてきましたが、生活支援バスや自家用車で既存店を利用する人が増え、仮設住宅の入居者自体も減少したことが大きな理由です。5年5か月の間、仮設住宅の皆さんの暮らしに寄り添ってきましたが、町と町商工会が協議し、開設初期の目的は果たしたと判断したため、閉店することになりました。3月17日から3日間は閉店セールを行います。

■交通弱者の必需品そろえ

おみせ屋さんは松長近隣公園仮設住宅内のコミュニティ施設の一角に平成23年10月17日、オープンしました。仮設住宅が郊外の高台にあるため、自家用車を持たない住民や、歩いて近くのスーパーに行けないお年寄りに不便をかけないようにと、町と町商工会が調整し、町内事業者の有志の方が出資して開店しました。お米や卵、漬物、お菓子などの食品、お茶やお酒などの飲み物、洗剤やトイレットペーパーなど生活必需品をそろえ、希望者には配達もしました。

■憩いの場として

もともと、おみせ屋さんが入る建物は、仮設住宅住民のコミュニティ施設として整備されており、店舗スペースわきにはテーブルといすを備えた交流スペースがあります。住民が利用する以外にも、近所の小学生が放課後に立ち寄り、宿題をしたり友だちとくつろいだりすることがあり、開放的な雰囲気です。仮設住宅の皆さんも、何となく仮設住宅の部屋で話しづらいいことを話したり、来客と広いスペースで話したりして重宝していました。

■利用客が減少

しかしその後、仮設住宅を回って市内を循環する生活支援バスが運行され、街中のスーパーへ買い物に行けるようになりました。自宅に置いてきた自家用車を購入し直す世帯も増え、仮設住宅住民の交通事情は徐々に改善されました。また、仮設住宅から退去する住民も増え、多い時で2008世帯（平成24年4月）だった入居者は、昨年未だに51世帯まで減少しました。おみせ屋さんの利用客はピーク時の月2718人（平成24年6月）から1384人（平成28年12月）まで半減し、売上も減少しました。

（上）「おみせ屋さん」が入るコミュニティ施設
（下）室内に設けられた交流スペース



■女性6人で運営■

現在、おみせ屋さんの従業員は大熊町と会津若松市の女性合わせて6人です。そろいの赤いエプロンを着け、レジ打ちや商品の補充などを行っています。互いに親しくなり、楽しくおしゃべりしながら作業しています。しかし利用客の減少で、一年間で元日だけだった休みを、今年は3が日休みました。佐々木あや子さん（64）は「仮設住宅を出て新しい人生を踏み出す町民が増えることはいいこと。せっかくなので、お店がなくなるのは寂しいですが、今後に向けた第一歩と考えています」と話していました。



そろいのエプロンを付けた従業員の皆さん

■惜しむ声■

仮設住宅の住民は閉店を惜しんでいます。毎日利用していた時期もあったという中野浅子さん（70）は「不便になるけど仕方ない」と話しています。閉店となれば、最寄りのスーパーまでは徒歩で30分はかかるそうです。「夏は暑く、冬は雪が怖い。おみせ屋さんは買いやすかった」と振り返りました。川上邦男さん（75）も生鮮食品などの買いだめでできないものを求め、2日に1回は利用していたそうです。従業員とも顔なじみになり、何気ない会話をすることも楽しみの一つでした。「仕方ないが寂しくなる。残念」とため息をついていました。



お客さんと笑顔で話す従業員の皆さん

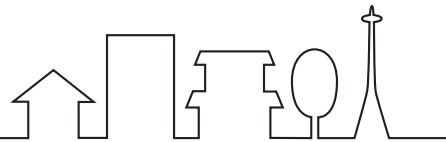


多様な品をそろえたおみせ屋さんの店内

17日から閉店セール

閉店セールは3月17日（金）午前9時から19日（日）午後3時まで行われます。

期間中は閉店謝恩の割引販売、感謝品のプレゼントを予定しています。



賀寿を受け取る吉田さん(左)

吉田ツイさん満100歳おめでとう

大熊町出身の吉田ツイさんが2月1日、満100歳の誕生日を迎えました。同月4日、入所している喜多方市の特別養護老人ホーム北原荘で賀寿贈呈式が行われ、県や町、施設、家族から賀寿、記念品、花束などを贈られました。吉田さんは大正6年生まれで、震災前は町内のサンライトにおくまに入所していました。子7人、孫19人、ひ孫24人、やしやご3人に恵まれました。長寿の秘けつは何でも食べるのだそうです。おめでとうございませう。

大熊中生、雪かきボランティア

大熊中生徒会は1月31日、朝のボランティア活動で仮設校舎付近の雪かきを行いました。登校直後の生徒と教職員が参加し、仮設校舎から会津大短期大学部に向かう通路を除雪しました。当日の気温は氷点下で、生徒たちは凍結した路面を気にしながら、元気いっぱい作業しました。雪かきとは別に校舎内の床磨きも行い、分担して校舎内外の整備に当たっていました。



雪かきに汗を流す生徒



ハンカチの染色に挑戦する児童

児童がハンカチの染色に挑戦

大妻女子大家政学部の学生による染色の体験授業が2月3日、会津若松市河東町の熊町小・大野小で開かれました。被服学科で学ぶ学生6人が講師となり、6年生10人がお茶を使ったハンカチの染色に挑戦しました。折りたたんだハンカチをお茶の入った大鍋に入れて煮た後、色付け液に浸し、乾燥させて完成させました。広げたハンカチにきれいな模様が付いたのを確かめると、児童は歓声を上げていました。

中間貯蔵事業、環境省が説明

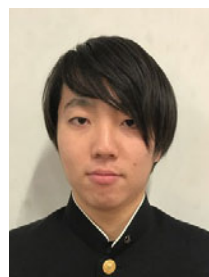
平成29年度の中間貯蔵施設事業について、環境省が2月7日、町議会に説明しました。大熊、双葉の両工区に約50万立方メートルの汚染土壌を搬入予定で、このうち大熊工区には26万立方メートルを搬入する計画を示しました。町内の仮置き場から3万3000立方メートルを運びます。輸送車両の走行は年間平均で1日当たり350往復程度が見込まれるとしています。同省は今年15日号の広報おくまにチラシを同封し、29年度事業の概要を説明する予定です。



議会に説明する環境省担当者(奥)

愛媛県の「^{えがお}愛顔感動ものがたり」

夏目裕大さん 優秀賞



心温まるエピソードを募集し、優れた作品を朗読する愛媛県のイベント「愛顔（えがお）感動ものがたり」が2月5日、同県松山市で開かれました。大熊町出身の夏目裕大さん（双葉高3年）の作品「偶然」が3席に当たる優秀賞に選ばれ、女優の紺野美沙子さんが朗読しました。夏目さんは「避難している大熊町のことや双葉高のことなど、これまでも様々な機会に発信してきました。今回、作品がこのような形で表彰されたことは光栄で、多くの人の前で著名な女優の方に朗読してもらってうれしかったです」と話しています。

偶然

夏目裕大（福島県 高校生）

私は数年前、大きな揺れと目に見えない敵によって故郷を離れなくてはならなかった。

故郷には小さな頃から仲の良かった友人がいた。彼女は明るく優しくかった。しかし当時は人や町は大混乱で、情報が錯綜し、落ち着いた頃には行方が分からなくなっていた。

避難先での生活に慣れ、新たな環境に希望と不安を交えながら前に進んでいた。その時、私は中学生だった。ある日、同郷の友人との会話の中で彼女の話題になった。私はどこへ行ってしまったのか気になった。たずねてみると友人は彼女の親の実家が九州にあるらしく、そっちに避難したらしいと言った。私は連絡手段も持っていない。情報も少なかったのであきらめるしかなかった。

時を経て、私は高校生になった。勉強や部活で忙しく毎日を過ごしていた。毎日同じような生活が続き変化もなく、生きるというよりか、ただ流れゆく時を眺めているだけだった。そんなある日。私はいつものように

携帯をいじり寝そべっていると、新着のメールが一通届いた。送り主を確認してみると、何と彼女からだ。私は目がまん丸になり、あいた口がふさがらなかった。メールでやりとりしていると、近くに住んでいるらしい。私はいつか会えるといいなと思った。それから、また長い時間が過ぎ、私は高校三年生となり、嫌な受験を控えるようになった。

市内の優秀そうな高校生が集まる合同模試がある。席に着き準備していると、他人のそら似なんてものがあるように、前の前の右斜め前、少し大人びた感じのする彼女そっくりの子がいた。一瞬しか見なかった。私はいつも模試が終わると自己採点の結果と手応えのなさに、肩を落として帰途に就く。しかし、このときは歩いてみると、誰かが私の名前を呼ぶ。振り返ると、女の子がいる。さきほどの彼女が笑顔で立っていた。えっ、と思った。あの彼女だ。するとスウッと憂鬱な強張った緊張感が抜けていき、喜びが湧いてきた。

町内で着々と進む復興などの様子を、国・県・町が一体となりお知らせします。
今回は、下野上周辺の除染状況等について紹介します。

かわらばん

大熊町役場会津若松出張所

☎0120-26-3844

いわき出張所

☎0120-26-5671

下野上周辺の除染状況について

現在、下野上地区周辺の下野赤枠内(約95ヘクタール)について、除染を実施しています。引き続き、追加された左図黄色枠内(約52ヘクタール、清水地区、原地区、旭台地区の一部)につきましても、同意のもと現在除染作業を開始しています。



関係される皆さんへ、除染開始1〜2週間前に環境省からご連絡させていただきまます。
問 現地除染相談室
☎ 0120(360)1111
問 福島環境再生事務所会津支所
☎ 0242(23)7970
(平成29年3月31日まで)
問 いわき出張所 復興事業課

灯油等の回収について

残置されている灯油等の回収の受付を開始しています。回収を希望される方は、次の連絡先までお申し込みください。
※環境省が実施しますが、受付は東京電力ホールディングス株式会社で行います。

【回収の対象となるもの】

全ての石油類および塗料等(ポリタンク、オイル缶等)については容器ごと回収します)

【回収できないもの】

- ・汚染度の高い灯油容器等
- ・ホームタンク、暖房器具
- ・車両、農機具等の廃油

【お申し込み先】

東京電力ホールディングス株式会社 福島復興本社
大熊町グループ
080(6842)2349

☎平日午前9時〜午後5時

問 福島環境再生事務所

会津支所(廃棄物担当)

☎0242(23)7970

問 福島環境再生事務所放射能汚染廃棄物対策第一課

☎024(573)7547

中間貯蔵施設 保管場への輸送

(1月11日〜2月10日)

大熊町、白河市、棚倉町、泉崎村、広野町、石川町、矢吹町、鏡石町、川内村から中間貯蔵施設の保管場へ除染土壌等の輸送を行いました。

また、町有地への搬入については、須賀川市、西郷村、田村市の学校等からふれあいパークおおくまへの輸送を行いました。

問 福島環境再生事務所

中間貯蔵施設等整備事務所

調査設計課

☎024(563)1293

問 いわき出張所 環境対策課

環境省 除染の相談窓口

除染の実施時期、除染に関するご不明な点はお問い合わせください。

問 環境省 現地除染相談室

☎0120(360)1111

問 福島環境再生事務所

会津支所

☎0242(23)7970

町の今、お伝えします

るさと

環境省 会津支所機能の移転について

平成29年4月1日より会津支所機能を浜通り南支所に移転します。会津支所へのご連絡は、平成29年3月31日で終了となります。浜通り南支所連絡先および事務所位置をご参照ください。

○浜通り南支所

〒979-0402

福島県双葉郡広野町大字

下北迫字二ツ沼44-15

広野町サッカー支援センター

☎ 0240 (25) 8993

FAX 0240 (25) 8988

問 福島環境再生事務所

会津支所

☎ 0242 (23) 7970

(平成29年3月31日まで)

お彼岸期間等の環境省関係業務の休止について

○中間貯蔵・除染関係

3月11日(土)、3月17日(金)～22日(水)

(3月17日、21日および22日については保管場、

仮置場など、敷地内に限った作業を実施します)

○地区ごみステーション回収関係

3月11日(土)



国道288号線一時交通規制

湯の神地区の復旧治山工事のため国道288号線が左図の箇所で一時的交通規制となります。



○規制日

平成29年2月1日～6月30日

○規制手段

1回数分程度の一時的な通行止

○規制時間帯

午前9時～午後4時

※待機は必要ですが、

通行は可能です。

問 福島県相双農林事務所

森林土木部森林土木課

☎ 0244 (26) 1179

問 いわき出張所 復興事業課

環境省 被災家屋の

解体申請相談窓口

申請のあった被災家屋の解体工事を実施しています。解体申請は現在も受け付けています。

家屋を解体する際には災証明書が必要ですのでご注意ください。解体申請後のキャンセルは可能です。詳細は次までお問い合わせください。

問 福島環境再生事務所

会津支所

☎ 0242 (23) 7970

被災家屋の損壊調査

り災証明書の発行を希望される方は、家屋を取り壊す前に必ず被災家屋の損壊調査(家屋調査)が必要です。

家屋を取り壊してしまうと調査できなくなりますので、まだ申し込んでいない方は左記までご連絡ください。

問 会津若松出張所 税務課

おおくまふれあい通信

東日本大震災と、それに伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故により、大熊町は全町避難を余儀なくされ、私たちは今も、全国各地に分散して不自由な生活を強いられています。

長期化している避難生活、先行き不透明な状況の中で、ふるさと「おおくま」に対してどのような想いを抱いているのか、直接避難先へ訪問してインタビュー取材を行い、本紙に掲載させていただきます。

「絆おおくまふれあい通信」を通して届けられた想いを共有し、ふるさと「おおくま」と皆さまを「絆～きずな～」でつないでいくことができれば幸いです。

※株式会社鹿島印刷所(南相馬市)の記者が避難先を訪問し、インタビュー取材をさせていただきます。
※掲載する文章は、インタビューした内容をもとに記者が作成しますので、インタビューをお受けいただいた方が文章を作成する手間はございません。



茨城県筑西市

よしだ みつよし
吉田 充芳さん

自宅は熊2区。

中学、高校と陸上部に所属していた。高校1年の秋、怪我を機に長距離走から競歩に転向したが、「怪我の功名」で、インターハイでは東北大会まで進んだ。

震災後は、ふくしま駅伝の大熊町チームのメンバーに加わっている。

現在、浪江日本ブレーキ(株)に勤務し、平成27年に結婚した妻とともに生活している。

震災の数日前、在学していた小高工業高校の卒業式を終え、学生生活最後の春休みを送っていました。震災当日は、就職に備えて富岡町内の自動車教習所に通っていました。その午後、高速道路教習のため教習車で公道に出て間もなく、信号待ちをしている時に大地震が発生しました。

車内で激しい揺れに襲われ、何が起ったのか分からない状態でしたが、教習車にラジオが付いておらず、未曾有の大災害と知ったのは教習所に戻ってからでした。

その後、無事に帰宅でき、家族とともに自宅敷地内の農業用倉庫で夜を明かしました。翌朝、地区の集会場からバスで町を離れ、田村市内の避難所を経て、二次避難所となった東山温泉の旅館に移りました。

就職が内定していた浪江日本ブレーキは避難区域にあり、一時操業を停止していましたが、茨城県筑西市で再開しました。私は平成23年4月に入社し、避難先で社会人としての門出を迎えました。

入社後、親会社での研修や、業務提携先の曙ブレーキ福島製造(桑折町)への出向を経て、平成25年1月から筑西市での勤務となりました。

平成23年以降、大熊町チームの一員として連続出場しているふくしま駅伝には、県外から駆け付けて参加しています。震災前、中学3年と高校3年のときにも出場しました。大会が近づくとメンバー全員で練習するのが当たり前でしたが、避難後はできなくなっていました。走る練習自体はどこでもできますが、メンバー同士のコンディションが分からないなどの問題があります。また、こちらは関東平野で、大熊と違い平坦な地形のため、走りやすい反面、物足りなさを感ずることもあります。

大熊を離れて6年、福島県を離れて4年になります。今後、震災前のように、大熊町で生活できる状態になることや、勤務先が浪江町に戻り操業を再開することは簡単でないと理解していますが、地元志向の強い私は、せめて故郷の近くで生活できればと思っています。

「絆おおくまふれあい通信」で、あなたの想いを伝えてみませんか？

絆おおくまふれあい通信では、避難されている皆さまへ想いを伝えていただける方を募集しています。避難先での活動や避難生活で感じていることなど、あなたの想いをこのコーナーでお話してください。大熊町民の方ならどなたでも結構ですので、ご連絡をお待ちしています。

応募先

大熊町役場 会津若松出張所 総務課秘書広聴係
電話：0120-26-3844 FAX：0242-26-3794
E-mail：somu@town.okuma.fukushima.jp

きずな 絆

帰還困難区域に立ち入ることができる年齢（15歳）まで、あと約2年。中学入学後、故郷と自宅の姿を見てみたいと思うようになりました。震災時、私は大野小学校の1年生でした。学校から集団下校で児童館に向かい、到着直後、大地震に遭いました。6年生の班長の指示で館内には入らず、全員が身を寄せ合いながら揺れが収まるのを待ちました。周りの様子など具体的なことはよく分かりませんでした。したが、とても怖かったのを覚えています。

その後、児童館の先生の引率で体育館に移動しましたが、町内に住んでいた祖父が迎えにきたため、夕方遅くないうちに帰宅しました。翌朝、バスで町を離れ田村市の避難所に入りましたが、その夜、兄が体調を崩しました。多くの人がいて暖をとることもできない中、両親も困った様子でした。そうした中、新潟県在住の親類が迎えに来ました。私たちは避難所を離れました。その後、小学校の授業が再開することになったため、会津若松市東山温泉の旅館に移りました。そこでは、同じように大熊から避難している友達もいたので、一緒に大浴場に入るなど、心が和む時間を過ごすことができました。

昨年、大野小学校を卒業して大熊中学校に入学しました。1学年1クラスで生徒数が少ないため、部活などでの制約はありますが、特に不自由を感じることはありません。大熊から若松に移った多くの方から、冬の雪と寒さに困っていると聞きますが、私にとっては逆です。避難前、スキーやスノーボードに出かけるのは年に1回ほどでしたが、こちらでは頻繁に行くようになりました。5年生のとき教室に参加したことがきっかけで、スノーボードに熱中するようになりました。雪の季節になると、ほぼ隔週でゲレンデに出かけ、色々な技を覚えられました。近いうちに大会にも挑戦し、将来はプロのスノーボーダーを目指してみたいと思っています。



会津若松市

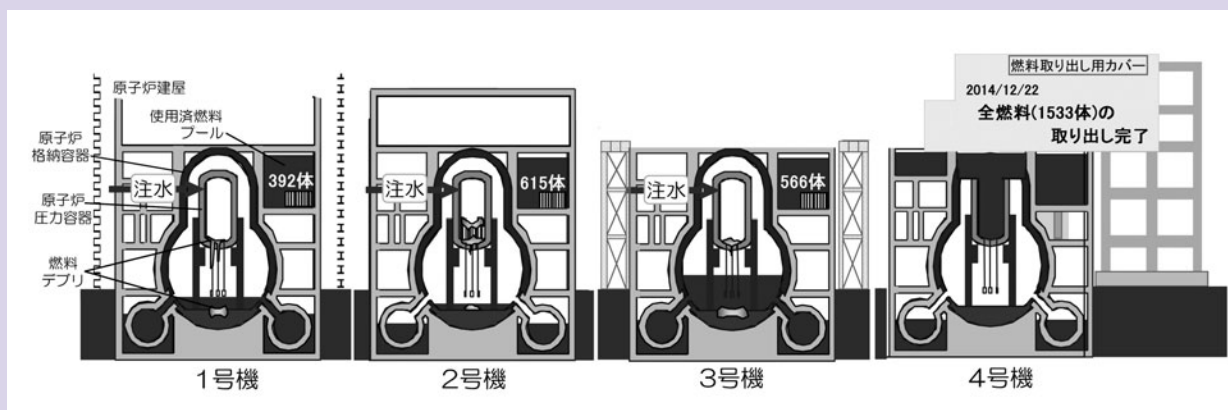
さんぺい すみれ
三瓶 純恋さん

自宅は下野上3区。
震災当時は大野小学校1年生で、現在は大熊中学校1年生。部活はテニス部。好きな教科は英語で、今後、弁論大会にも挑戦したいと思っている。
避難により始まった会津若松市での生活が、大熊では出会えなかった新たな興味を湧き立たせている。

しかし、使用済燃料も永遠に発熱を続けるわけではなく、放射性物質の壊変が進むにつれて徐々に発熱は収まっていきます。平成29年1月現在、1Fの1～3号機の使用済燃料プール水温は20℃前後に保たれています。万が一、プールの冷却（水の供給、循環）が全て停止したとしても、プールの水温が「65℃（計画上の制限温度）」に達するまで、1号機で約33日、2号機で約16日、3号機で約21日かかるため、新たな注水経路を確保するなど対策を取る時間的余裕はあります。

現在、1Fでは1～3号機について、この使用済燃料プールから燃料を取り出すための準備が進められています。（4号機は平成26年12月に全ての燃料が取り出されました。）これは、地震によって損傷した原子炉建屋から、より耐震性の高い共用プール（1Fで発生した使用済燃料をまとめて管理するための専用の設備）に移すことで、燃料の保管に対する信頼性を向上させることが目的です。

各号機における使用済燃料プールの位置と保管されている燃料の本数



燃料取り出しに関連する作業として、1号機では建屋カバーが取り外され、現在建屋最上階の調査を行っています。2号機では建屋最上階（使用済燃料プール）の状況を確認するため、建屋側面に作業用の出入口を開けるための準備を行っています。3号機では建屋最上階に、燃料を取り出すための機器（燃料取り出し用カバー）の取り付けを行っており、順調に進めば2018年度に取り出しが開始できる予定です。

使用済燃料をなるべく早く取り出し、より耐震性の高い設備で管理できる状態にすることが、今後の福島第一原子力発電所の廃炉作業において、非常に重要なポイントになります。

ここがポイント

使用済燃料は熱を発しているため、プールに入れて継続的に冷却する必要があります。また、発生する熱は時間の経過によって減少するため、現在ではプールの冷却が停止しても、即座に危険な状態になることはありません。

1～3号機では現在、使用済燃料取り出しのための準備作業が進められており、中でも最も準備が進んでいる3号機では、2018年度中に燃料取り出しが開始される予定です。

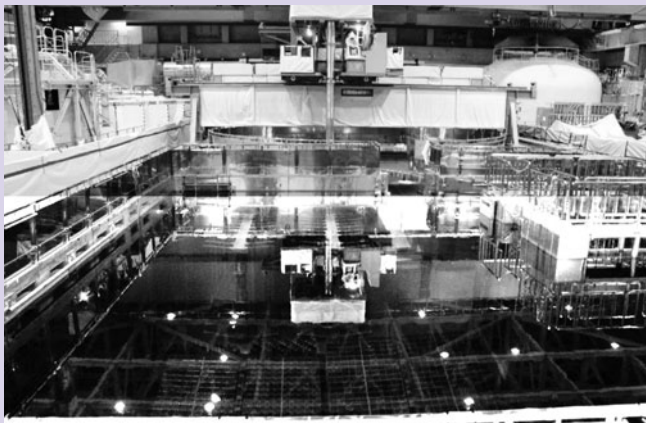
教えておおちゃん

放射性物質

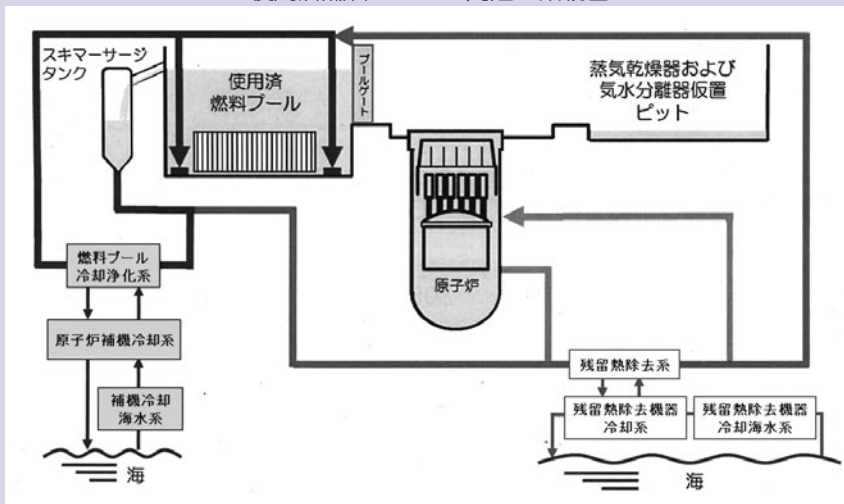


Part23・使用済燃料プールって何？

昨年12月、福島第一原子力発電所（以下、1F）の2号機、3号機の使用済燃料プールの冷却が、作業員の不注意による誤操作で、一時的に停止するというトラブルが発生しました。また、11月に福島県沖で発生した地震の際には、福島第二原子力発電所の3号機の使用済燃料プールから水があふれ出たことにより水量が減少し、同じく冷却が停止しました。どちらも機器の故障が原因ではありませんが、発電所の重要な設備だけに、ニュースで目にされてドキッとされた方も多かったかと思います。



▲福島第二原子力発電所3号機の使用済燃料プール
使用済燃料プールの周辺の系統図



「使用済燃料プール」とは、名前のとおり、原子力発電所で使い終わった燃料を一時的に保管、冷却するための設備で、各原子炉に1つずつあります。発電所が運転を停止した際、炉心から取り出された燃料がプールへと移送され、プール内に設置された燃料ラックへ収められます。

原子力発電所の主な燃料はウラン235ですが、この物質は石油やガソリンのように燃えて無くなるわけではなく、別の放射性物質に変化します。そして、その放射性物質は炉心から取り出した後も熱（放射性物質の壊変に伴い発生する崩壊熱）を出し続けるため、プールに入れて冷却を続ける必要があるのです。

合同配布会を開催します！

配布会 番号	日にち	時 間	市町村	会 場	住 所
19	4月13日 (木)	午前10時30分 ～12時	いわき市	いわき出張所2階多目的ホール	いわき市好間工業団地1-43
20			会津若松市	扇町1号公園仮設住宅集会所	会津若松市扇町157-1
21		午後1時30分 ～午後3時	いわき市	いわき出張所2階多目的ホール	いわき市好間工業団地1-43
22		午後2時30分 ～午後4時	会津若松市	復興公営住宅城北団地集会所	会津若松市城北町1-34
23	4月14日 (金)	午前10時30分 ～12時	いわき市	上神白仮設住宅集会所	いわき市小名浜上神白字山崎16-1
24		午後2時30分 ～午後4時		復興公営住宅下神白団地集会所	いわき市永崎字町田74
25		午後1時～ 午後2時30分	郡山市	復興公営住宅東原団地集会所	郡山市喜久田町遠北原7-107
26	4月16日 (日)	午前10時30分 ～12時	いわき市	勿来市民会館 第一会議室	いわき市錦町上川田21
27			郡山市	福島県農業総合センター 大会議室	郡山市日和田町高倉字下中道116
28		午後1時30分 ～午後3時	いわき市	勿来市民会館 第一会議室	いわき市錦町上川田21
29			郡山市	福島県農業総合センター 大会議室	郡山市日和田町高倉字下中道116
30	4月18日 (火)	午後1時～ 午後2時30分	いわき市	渡辺町昼野仮設住宅集会所	いわき市渡辺町昼野字白岩1-1
31			福島市	福島県文化センター 2階 会議室兼展示室	福島市春日町5-54
32	4月19日 (水)	午後1時～ 午後2時30分	南相馬市	南相馬市情報交流センター 大会議室	南相馬市原町区旭町2-7-1
33	4月21日 (金)	午後1時～ 午後2時30分	千葉県 船橋市	船橋ツインビル レンタル会議室	千葉県船橋市本町7-7-1
34			新潟県 柏崎市	アルフォーレ 大会議室	新潟県柏崎市日石町4-32
35	4月23日 (日)	午後1時～ 午後2時30分	茨城県 日立市	たかはら自然塾 2階和室	茨城県日立市十王町高原396-1
36	4月25日 (火)	午後1時～ 午後2時30分	栃木県 宇都宮市	とちぎ男女共同参画センター 「パルティ」研修室304	栃木県宇都宮市野沢町4-1
37			東京都	BMT 貸会議室東京駅・八重洲会場	東京都中央区八重洲2-1-4 蘭免んビル8F
38	4月26日 (水)	午後1時～ 午後2時30分	埼玉県 さいたま市	貸会議室6F	埼玉県さいたま市大宮区宮町1-5 銀座ビル6階
39	4月28日 (金)	午後1時～ 午後2時30分	神奈川県 横浜市	市民フロア ナンバー3	神奈川県横浜市西区高島2-18-1 横浜新都市ビル9階
40			白河市	白河市立図書館 小会議室1・2	白河市道場小路96-5
41	4月29日 (土)	午後1時～ 午後2時30分	宮城県 仙台市	エルパーク仙台 セミナー室	宮城県仙台市青葉区一番町4丁目11-1

※この他に茨城県水戸市、つくばみらい市でも開催を予定しています。日程、会場は追ってお知らせします



新タブレット端末の

新タブレット端末の合同配布会を表の日程で開催します。

申込時に「合同配布会での受取を希望」を指定された方には、申し込み事務局から参加確認の電話がありますので、希望する配布会の「(表にある) 配布会番号」をお伝えください。

各会場の参加は「合同配布会での受取を希望」を指定した方が優先となりますが、「戸別訪問による受取を希望」・「郵送(宅配)による受取を希望」を指定した方も参加できますので、参加を希望する場合はご連絡ください。

- 各会場は座席の都合上、定員制となっているため、ご希望に添えない場合があります。
- ご家族の分など本人以外のものも、身分を証明するものがあれば受け取ることができます。
- 各会場で**現在お使いのタブレット端末を回収します**のでご持参ください。

問大熊町次期タブレット申し込み事務局

フリーダイヤル：0120-090-215 (平日午前9時～午後6時)

配布会 番号	日にち	時間	市町村	会場	住所
1	4月4日 (火)	午前10時30分 ～12時	会津若松市	福島県ハイテクプラザ会津若松 技術支援センター 交流スペース	会津若松市一箕町大字鶴賀字 下柳原 88-1
2		午後1時30分 ～午後3時			
3	4月7日 (金)	午前10時30分 ～12時	いわき市	いわき市観光物産センター「いわ き・ら・ら・ミュウ」研修室A	いわき市小名浜字辰巳町 43-1
4			郡山市	ビッグパレットふくしま 小会議室1	
5		午後1時30分 ～午後3時	いわき市	いわき市観光物産センター「いわ き・ら・ら・ミュウ」研修室A	いわき市小名浜字辰巳町 43-1
6			郡山市	ビッグパレットふくしま 小会議室1	
7	4月8日 (土)	午前10時30分 ～12時	いわき市	いわき産業創造館 LATOV 6階 会議室1	いわき市平字田町 120
8			会津若松市	勤労青少年ホーム 2階 集会室	
9		午後1時30分 ～午後3時	いわき市	いわき産業創造館 LATOV 6階 会議室1	いわき市平字田町 120
10			会津若松市	勤労青少年ホーム 2階 集会室	
11	4月10日 (月)	午前10時30分 ～12時	いわき市	好間第一仮設住宅集会所	いわき市好間工業団地 26-1
12			会津若松市	復興公営住宅年貢町団地集会所	
13		午後2時～ 午後3時30分	いわき市	好間第二仮設住宅集会所	いわき市好間工業団地 1-116
14			会津若松市	復興公営住宅白虎団地集会所	
15	4月11日 (火)	午前10時30分 ～12時	いわき市	下矢田仮設住宅集会所	いわき市鹿島町下矢田字二反 田 21-1
16			会津若松市	一箕町長原仮設住宅集会所	
17		午後2時～ 午後3時30分	いわき市	下矢田第二仮設住宅集会所	いわき市鹿島町下矢田字仲沖 25-1
18			会津若松市	松長近隣公園仮設住宅集会所	

被災者生活再建支援金の申請期限が延長されました

(旧) 平成29年4月10日
(新) 平成30年4月10日
※加算支援金の申請期限も平成30年4月10日まで

被災者生活再建支援制度とは

被災者生活再建支援制度は、自然災害(※)により居住する住宅が全壊するなど、生活基盤に著しい被害を受けた世帯に支援金を支給し、生活の再建を支援する制度です。

※自然災害とは地震、津波による災害(原子力発電所事故)による長期避難は対象外)

被災家屋の解体が始まりました

環境省への申請に基づき実施された解体家屋の世帯で、住宅の損害程度が半壊判定の場合、表のとおり「半壊解体」として制度を適用することができます。

また、すでに大規模半壊で

請求された方も、家屋の解体をした場合は「半壊解体」と同じ扱いになり、差額分を申請できます。申請方法はお問い合わせください。

大熊町で支給対象となる被災世帯

・平成23年3月11日時点で大熊町に居住していた世帯で、地震や津波により住宅が全壊した世帯

・住宅が大規模半壊となった世帯

・住宅が半壊し「やむを得ず」(※)家屋の解体をした世帯(以下「半壊解体」と言います)

※「やむを得ず」とは建物の倒壊のおそれ、家屋の修繕に高額の費用がかかる場合です。すでに大規模半壊で請求された方も「やむを得ず」家屋を解体した場合

は、半壊解体と同じ扱いになり、差額分を申請できます

※「半壊解体」の方が申請できるのは、解体後です

※全壊、大規模半壊、半壊の判定は、全てり災証明書書の判定に準じます

支援金の支給額

住宅の損害程度		全壊	大規模半壊	半壊解体
支給額	複数世帯	100万円	50万円	100万円
	単身世帯	75万円	37.5万円	75万円

住宅の再建方法		建設・購入	補修	賃借(公営・仮設・借上げを除く)
支給額	複数世帯	200万円	100万円	50万円
	単身世帯	150万円	75万円	37.5万円

申請期限

基礎支援金、加算支援金とも平成30年4月10日まで

※基礎支援金の申請期間が再延長されましたが、解体がこの期間内に終了しないと「半壊解体」として申請できないため、当町や郡内各自治体、県がさらなる申請期間の延長を国に求めています

申請に必要な書類

基礎支援金

①被災者生活再建支援金支給

申請書

②り災証明書(原本)

③住民票

④振込先口座の写し(口座番号・名義人フリガナ記載部分)

加算支援金

住宅の建設・購入、補修または賃借が確認できる契約書の写し

住宅の再建方法が決まっていない場合などは、基礎支援金と加算支援金を2回に分けて申請できますが、基礎支援金の申請期間内に「基礎支援金」の申請を済ませていないと、加算支援金の申請もできなくなりますので、ご注意ください。

大熊町役場会津若松出張所 生活支援課

復興公営住宅東原団地「福光展」

郡山市喜久田町の復興公営住宅東原団地で3月25日、住民参加のイベント「福光展」が開かれます。テーマは「みんな笑顔で一歩前進・光」。

コミュニティ支援広域事務所の電話番号変更

町民のコミュニティ支援拠点、町コミュニティ支援広域事務所の電話番号が4月1日から変更となります。ご不便をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

変更後の電話番号 **070 (5581) 5939**

なお、これまでの電話番号(0246-88-9317)は4月1日以降、利用できなくなります。

大熊町役場会津若松出張所 生活支援課

問 山口裕
080(2825)7197

内 住民の各種作品展示、フラダンスや津軽三味線、ハーモニカ演奏、軽食の出店など

関係者は「思いがけない出会いがあるかもしれません。住民一同お待ちしております。お気軽にお越しください」と話しています。
時 3月25日(土)
午前9時30分開始予定
復興公営住宅東原団地集会所

平成28年度生活サポート補助金の対象期間について

平成28年度分の生活サポート補助金は、今月末（平成29年3月31日）までに支出した経費が対象です。平成29年4月1日以降に支出した経費は平成29年度分申請の対象ですので、申請の際にはご注意ください。

なお、平成28年度分の申請受付期間は平成31年3月31日（必着）までとなっております。申請に必要な提出書類の書き方やまとめ方などを対面で詳しく相談できるよう、生活サポート補助金相談窓口を、町役場会津若松出張所といわき出張所に開設していますので、ぜひご利用ください。

※ご相談の際には、お送りした申請書等をご持参ください

■開設場所

- ・大熊町役場会津若松出張所（生活支援課内）
- ・大熊町役場いわき出張所（専用窓口）

■相談時間

午前8時30分～午後5時（土、日、祝日と12月29日～1月3日を除く）

※コールセンターもご利用できます

☎0120（090）104（フリーダイヤル）

午前9時～午後6時（土、日、祝日、12月29日～1月3日を除く）

☎大熊町役場会津若松出張所生活支援課

特別弔慰金が支給されます

戦後70周年にあたり、国では今日の我が国の平和と繁栄の礎となった戦没者等の尊い犠牲に対し改めて弔意の意を表すため、ご遺族に第10回特別弔慰金（記名国債）を支給します。

■対象

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日（基準日）時点で「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方（戦没者

等の妻や父母等）がいない場合、次の順番による先順位のご遺族一人に支給されます。 ※第8、9回の受給者の方も請求手続きが必要です

1・平成27年4月1日までに

戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方

2・戦没者等の子

3・戦没者等の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹

※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。

4・1～3以外の戦没者等の三親等内の親族（甥・姪等）

※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります

■支給内容
額面25万円、5年償還の記名国債

■請求期限
平成30年4月2日まで

※請求期限を過ぎると時効により権利が消滅し、特別弔慰金を受けられませんので、ご注意ください

■請求窓口

大熊町役場会津若松出張所福祉課、いわき出張所健康介護課、中通り連絡事務所または避難先自治体の担当窓口

※請求手続きと国債受領の際に行くことができる窓口で

お問い合わせ

■個人番号（マイナンバー）について

番号法施行に伴い、特別弔慰金の請求手続きにも個人番号（マイナンバー）の記入および確認が必要です。個人番号の通知カードもしくは個人番号カードをお持ちください。あわせて、窓口に来られる方の本人確認ができる書類（運転免許証・健康保険証など）が必要です。

■請求手続きがお済みの方へ

全国的に請求件数が非常に多い上、都道府県による裁定審査があるため、国庫債券のお渡しまで1年以上かかる場合もあります。町に国庫債券が届き次第、文書でお知らせしますので、ご理解のほどよろしくお願います。

☎大熊町役場会津若松出張所福祉課

あなたの自動車は正しく登録されていますか

自動車税は、4月1日午前零時現在で車検証上の所有者（割賦販売の場合は使用者）に課税されます。

自動車を下取りに出したり、他人に譲り渡したり、廃車した場合等は3月31日までに必ず運輸支局で名義変更や抹消登録の手続きを行ってください。

また、車を所有する方がお亡くなりになった場合も、必ず運輸支局で相続する方への名義変更や抹消登録の手続きを行ってください。

☎相双地方振興局県税部課税課課税第二チーム（自動車税に関すること）

☎0244（26）1127

☎国土交通省東北運輸局福島運輸支局（自動車の登録手続きに関すること）

☎050（5540）2015

☎いわき自動車検査登録事務所

☎050（5540）2016

医療費の一部負担金免除が延長されました

大熊町の国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入されている方を対象とした医療費の一部負担金免除措置が3月1日から1年間（平成30年2月28日まで）延長されることとなりました。ただし、入院時食事療養費と入院時生活療養費の自己負担分、柔道整復師（接骨院等）・あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師の施術費、治療用装具費（補装具）の自己負担額の免除は平成24年2月29日までで終了しました。なお、この制度は保険診療にかかる法定負担分（3割・1割など）の医療機関で被保険者が支払う一部負担金の免除措置であり、保険外診療分は通常どおり自己負担です。

・3月1日以降医療機関を受診する際には、今までどおり医療機関窓口で保険証と一部負担金免除証明書を提示することで一部負担金が

免除となります（福島県および町の医療費助成の対象となる18歳以下のお子さまについては、助成よりも一部負担金の免除が優先されますので、必ず医療機関へ免除証明書を提示してください）

・現在お持ちの一部負担金免除証明書は有効期限が切れます。新しい証明書を避難先の住所へ個人ごとに2月末に発送しました

※発送枚数が多いことや、天候不良等の理由で到着まで5〜6日かかる場合があります

※避難先住所不明者、転出予定者（転出予定日が2月中旬となっている方）への発送はしません

■社会保険等に加入されている方の一部負担金免除証明書等について

社会保険等の医療保険にご加入の方で、引き続き窓口負担が免除される方は、免除証明書の更新が必要です。免除証明書等についてご不明な点があれば、ご加入の医療保険

の保険者へ直接お問い合わせください。

問 大熊町役場会津若松出張所
住民課 国保年金係

新しい保険証が今月届きます

現在の国民健康保険被保険証の有効期限は3月31日までです。これに伴い、4月1日から使用していただく平成29年度の保険証を、3月下旬に簡易書留郵便で発送する予定です。保険証は町に登録された避難先住所に送ります。同じ世帯の方でも避難先住所によって送付先が違う場合がありますので、同一世帯員の保険証が届かない場合など、確認は世帯内で行うようお願いいたします。

万が一、保険証が手元に届かない場合は4月3日（月）以降、町にお問い合わせください。

※有効期限の切れた保険証は4月1日以降細かく切って破棄してください

※避難先住所不明者、転出予定者には発送しません

※マル学保険証の方へは別途通知します

■保険証が更新される前に

同じ世帯の方で社会保険等に加入しているのに、大熊町の国民健康保険の被保険者証をお持ちの方はいませんか？

社会保険等の健康保険に加入された場合は、大熊町の国民健康保険の適用とならないため資格を喪失する届け出が必要で、届け出が遅れると、遡って資格を喪失することとなり医療費の返還などが生じる場合がありますので、健康保険の異動がある場合は速やかに届け出てください。また、保険証が切り替わった場合は医療機関を受診する際にご注意ください。

問 大熊町役場会津若松出張所
住民課国保年金係

子ども予防接種週間です

3月1日（水）〜3月7日（火）は子ども予防接種週間です。

4月からの入園・入学・進級に備えて必要な予防接種を済ませ、病気を未然に防ぎましょう。まだ終わっていない予防接種がないか、母子手帳を確認して早めに接種しましょう。

特に、麻しん風しん混合2期の予防接種は、今春小学校に入学するお子さんが対象です。まだお済みでないお子さんが無料で接種できる期限は3月末ですので、忘れずに接種しましょう。

「どの予防接種を受けたらいいの？」「なんの予防接種が未接種？」など、不明な点がありましたら、かかりつけ医または町にご相談ください。

問 大熊町役場いわき出張所
健康介護課 保健衛生係

問 大熊町役場会津若松出張所
福祉課 健康介護係

新生児聴覚検査の費用助成について

新生児聴覚検査とは、聴覚障がいや早期に発見し、できるだけ早い段階で適切な療育を受けられるようにするために、新生児を対象に行う「耳の聞こえ」の簡単な検査です。本県では、県が費用の一部を助成していましたが、町内に住民票を有する対象者が4月1日以降に受けた検査については、町が費用を助成します。

助成方法 (4月1日以降に検査された方)	助成の対象となる検査	助成額
<p>①受検票の交付 母子手帳交付時に「新生児聴覚検査受検票」を交付します。※母子手帳の交付をすでに受けている方には、個別に郵送させていただきます(3月中旬に発送予定です)</p> <p>②検査費用の助成 大熊町より交付された受検票を出産する病院に提示して使用すると助成額の範囲内であれば、自己負担はかかりません。</p>	<p>(各1回ずつ)</p> <p>①初回検査 ※一般的に出生後入院中に実施</p> <p>②確認検査 (①の検査で要検査となった場合) ※一般的に退院時に実施</p> <p>③再確認検査 (②の検査で要検査となった場合) ※一般的に1ヶ月健診時に実施</p>	<p>A B R検査 6,700円</p> <p>O A E検査 3,000円</p> <p>※医療機関により、受検率が異なります</p>
<p>県内で出産・検査される方</p>		
<p>県外で出産・検査される方</p> <p>・受検票の交付はありません。ただし、助成の方法について郵送させていただきます。妊娠が分かった時点でご連絡ください。</p> <p>・すでに母子手帳の交付を受けており、3月下旬以降に出産される方もお手数ですがご連絡ください。</p> <p>・検査費用は全額自己負担いただき、その後、申請により助成します。</p>		

す。お子さんの住民票が他市町村にある場合は、市町村によって助成の有無がありますので、最寄りの役所へお問い合わせください。

■助成の方法

出産する病院で、新生児聴覚検査が受けられるか事前にご確認ください。受けることができない場合は、ご連絡ください。

大熊町役場いわき出張所
健康介護課 保健衛生係

大熊町役場会津若松出張所

福祉課 健康介護係

予防接種費用の助成について

■インフルエンザ助成申請は3月15日までです

高齢者・小児インフルエンザの助成申請書の受付期間は3月15日までです。

接種した方は申請書と領収書の原本、予診票または母子手帳のコピーを添えて提出してください。

大熊町に住民票がある方で65歳以上の希望者

・生後6か月から中学3年までの希望者

■その他の予防接種

ロタウイルス、おたふく、成人の風しん抗体検査、風しん予防接種、高齢者肺炎球菌等についても、助成を行っています。接種後おおむね1か月以内に申請書等を提出してください。

大熊町役場いわき出張所

健康介護課 保健衛生係

大熊町役場会津若松出張所

福祉課 健康介護係

児童生徒の就学援助申請書はお早めに

町では、被災児童生徒就学援助制度による学用品や給食費の助成を行っています。対象は町に住所がある児童生徒の保護者です。今年度の申請書をまだ提出していない方は、早めの提出をお願いします。

また、新たに就学援助を希望する方は、教育総務課へご相談ください。

大熊町役場会津若松出張所
教育総務課総務係

健康教室「作って、食べてしゃべろう会」

3月の「作って、食べて、しゃべろう会」を開催します。簡単でおいしい料理の実習です。わいわい楽しく作って食べて、おしゃべりをしましょう。皆さんの参加をお待ちしています。

時 3月17日(金)

午前10時～午後1時

大熊町役場会津若松出張所
調理実習室

対 大熊町民

定 15人
費 300円

持 エプロン、三角巾

期 3月10日(金)まで電話で。

先着順。

大熊町役場会津若松出張所
福祉課 健康介護係

はまっ子事務局 子育て相談会

時 3月15日(水)

午前9時45分～11時30分

会津若松市北公民館(会津若松市高野町上高野字村前28)

内容 内茶話会(保健師、臨床発達心理士、はまっ子事務局スタッフ)が参加。お茶を用意します。最近凝っていることや子育てについて、皆さんで気軽に話します。

対 会津圏域に避難し、子育てしている方

申 児童発達支援センターゆめみっこ内はまっ子事務局

会 0242(33) 8818

会 090(3146)0278

(遠藤)

風力発電事業に係る縦覧と説明会

■事業者

JR東日本エネルギー開発株式会社（東京都港区新橋三丁目3番14号、代表取締役社長・山本康裕）

■対象事業の名称

（仮称）川内鬼太郎山風力発電事業

■発電所の原動力の種類

風力（陸上）

■発電所の規模

最大47600キロワット（最大14基）

■対象事業実施区域

川内村南東部の鬼太郎山を含む山稜上

■環境影響を受ける範囲であると認められる地域の範囲

いわき市、榎葉町、富岡町、川内村、大熊町

■縦覧の場所

県庁生活環境部環境共生課（西庁舎8階）、県会津地方振興局県民環境部環境課、県いわき地方振興局県民部県民生活課、いわき市役所本庁舎1階市民ロビー、いわき市役所小川支所、榎葉町役場環境防

災課、富岡町役場復興推進課、大熊町役場会津若松出張所企画調整課、大熊町役場いわき出張所環境対策課、大熊町役場中通り連絡事務所、川内村役場総務課

■期間

3月7日（火）から4月6日（木）までの午前9時から午後5時まで（土、日、祝日を除く開庁日）。電子縦覧は <http://www.jr-energy.jiegroun.jp/>（3月7日午前0時～4月7日午前10時）

■意見書の提出

環境保全の見地からのご意見をお持ちの方は書面に住所、氏名、ご意見（意見の理由を含む）をご記入のうえ、縦覧場所に備え付けてある意見書箱に投函するか、4月20日（木）までに郵送してください（当日消印有効）。

■住民説明会

川内村コミュニティセンタ
1（川内村上川内字小山15）
3月15日（水）午後7時から開催予定

問 JR東日本エネルギー開発株式会社
〒105-0004 東京都

港区新橋三丁目3番14号田村町ビル9階

☎03（6206）6076

（担当・企画管理部広報担当）
※午前10時から午後5時まで

来年の大熊町成人式は1月7日です

大熊町では平成30年成人式を次のとおり予定しています。

■時

平成30年1月7日（日）
場 グランパルティいわき（いわき市平谷川瀬明治町30）

対 平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれの方

内 成人式典、懇親会、集合写真撮影

問 大熊町役場会津若松出張所
教育総務課

中間貯蔵施設に係る弁護士無料相談会のご案内

町では中間貯蔵施設の建設に伴い町民の皆さまが抱える不安や諸問題に対応するため、弁護士による相談会を開催します。当該施設建設に伴う権利関係等の疑問点につい

て、無料で相談することができます。

■相談できること

中間貯蔵施設建設に伴う契約、地上権、相続等について
※法律相談であり、補償価格に関する相談はできませんのでご了承ください

■対象者

大熊町内の中間貯蔵施設建設予定地内に不動産（土地・建物）を所有されている方

■相談料

無料

■相談時間

1回につき50分程度（各会場3組までの事前予約制）

■会津若松市

時 3月13日（月）
午後2時～5時

場 大熊町役場会津若松出張所

■いわき市

時 3月17日（金）
午後2時～5時

場 大熊町役場いわき出張所

■郡山市

時 3月22日（水）
午後2時～5時

場 大熊町役場中通り連絡事務所

◆申し込み方法

事前予約の先着順になりますので、ご連絡をお願いいたします。

問 大熊町役場会津若松出張所
企画調整課

※受付時間は午前8時30分～午後5時15分（平日のみ）

双葉警察署の本署機能が移転します

双葉警察署は3月30日、本署機能を富岡町の富岡本庁舎に移転します。これに伴い、道の駅ならはの臨時庁舎は「双葉南部臨時庁舎」に名称変更します。

本署機能移転に伴い、3月30日以降の窓口業務は、次のとおり変更します。

■交通窓口

・運転免許更新・記載事項変更等

・自動車保管場所証明等

・道路使用許可申請

これまでどおり「双葉南部臨時庁舎」のみで行い、富岡本庁舎ではできません。

■生活安全窓口

・銃砲、風俗、警備業、古物関係の申請および届出

「富岡本庁舎」のみで行い、
双葉南部臨時庁舎ではできません。

■警備窓口

- ・示威行進・示威運動の申請
- ・小型無人機等飛行禁止法に基づく通報書の提出

「富岡本庁舎」のみで行い、
双葉南部臨時庁舎ではできません。

※収入証紙（各種申請に伴う
手数料）は、富岡本庁舎、
双葉南部臨時庁舎とも売り
さばき所がありませんの
で、事前に購入し、お持ち
ください。

その他、不明な点は午前9
時～午後5時までの間（土・
日・祝日除く）にお問い合わせ
してください。

問 双葉警察署
☎ 0240 (22) 2121

問 双葉南部臨時庁舎
☎ 0240 (25) 1500

道路交通法が一部
改正されます

認知症や認知機能低下によ
る事故防止のため、3月12日
に道路交通法の一部が改正さ

れ、75歳以上のドライバーに
対するチェック機能が強化さ
れます。認知症を発症する
と、安全運転に必要とされる
記憶力や判断力などが極めて
低くなります。75歳以上のド
ライバーは3年に1度の免許
証更新に際し、記憶力や判断
力のレベルを判定する認知機
能検査の受験が義務づけられ
ていますが、改正により、認
知機能のチェック体制がさら
に強化されます。

【免許証更新を控えたドライ
バーに対する措置（変更）】

① 専門医の診断が義務づけら
れる範囲が拡大

過去の違反行為の有無にか
かわらず、認知機能検査で
「認知症のおそれあり」と判
定された人全員が専門医の診
断を受けなければなりません。
※更新期間満了日の年齢が75
歳以上のドライバーが免許
証を更新するためには、更
新期間満了日の前6か月以
内に認知機能検査と高齢者
講習を受けなければならま
せん

② 高齢者講習の時間が延長

認知機能検査で「認知症」
や「認知機能低下」のおそれ
があると判定されると、講習
時間が長くなり、1対1の個
人指導を受けなければならま
せん。
※「認知機能低下のおそれな
し」と判定された場合は、
改正前より講習時間が短く
なります。更新期間満了日
が平成29年9月11日より以
前の場合は、経過措置によ
り改正前の同様の時間・内
容で講習が実施されます

【規定の違反行為をしたドラ
イバーに対する措置（新設）】

① 臨時認知機能検査

75歳以上のドライバーが信
号無視や逆走など規定の違反
をしたときは、臨時に認知機
能検査が行われます。
※臨時認知機能検査で「認知
症のおそれあり」と判定さ
れた場合は、医師の診断を
受けなければなりません

② 臨時高齢者講習

臨時認知機能検査で「認知
症」や「認知機能低下」のお
それがあると判定された場合、
臨時に実施される高齢者講習
を受けなければなりません。

問 大熊町役場いわき出張所
環境対策課

春の全国火災予防
運動週間です！

3月1日から7日までは春
の全国火災予防運動週間で
す。この機会に、ご家庭に設
置されている住宅用火災警報
器の設置・維持管理や放火対
策など、身近な防火対策につ
いて見直しをお願いします！

■ 住宅用火災機器を設置し、
あなたの命と大切な家族を守
りましょう

- ・ 逃げ遅れを防ぐため、住宅
用火災警報器を設置しまし
よう。
- ・ 火災を小さいうちに消すた
め、住宅用消火器を設置し
ましょう。
- ・ 火災を拡大させないため、
防炎品を使用しましょう。
- ・ 火災を出さないため、安全
装置付き電気機器・暖房器
具などを使用しましょう。

問 浪江消防署

☎ 0240 (34) 7360

問 富岡消防署

☎ 0240 (25) 2119

公立双葉准看護学
院の二次募集

公立双葉准看護学院では生
徒の二次募集を受け付けま
す。

■ 募集人員

10人程度

■ 入学試験

3月16日（木）

午前9時30分～

■ 試験科目

国語、数学、作文、面接

■ 出願書類

① 入学願書（本学院所定用
紙）

② 最終学校の卒業証明書また
は卒業見込証明書

③ 最終学校長発行の調査書
※検定料1万円を添えて出願
してください

■ 願書受付期間
2月20日（月）～3月15日
（水）

■ 合格発表
3月16日（木）

■ 願書の提出先
〒975-0036
南相馬市原町区菅浜字巢掛場
45-76 公立双葉准看護学院

☎ 0244 (32) 0990

平成28年度3月の 一時立入りのご案内

一時立入りを実施する際には事前予約が必要となりますので、実施スケジュールをご確認のうえ、コールセンターへお電話でお申し込みください。

※後期（10～3月分）の案内文書は各世帯主様へ個別に発送しております。

※実施スケジュールや最新の予約状況は、専用HP(<http://www.ichijitachiiri.com>)でご覧いただけます。

※立入り当日は**必ず**中継基地で受付を行ってください。中継基地にて、**通行証**、個人線量計、防護装備等をお渡します。

※お帰りの際には、中継基地にこれらを返却していただくとともに、スクリーニングを受けていただきます。

なお、マイカーによる立入りは、**立入り希望日前日の20:00（土日・祝日は17:00）まで**にお申し込みください。（**予約がない方の立入りは認められません。**また、立入り日当日の受付は出来ません。）

また、バスによる立入りは、**各月のバス立入り初日の1か月前まで**にお申し込みください。

【一時立入り受付コールセンター】

●電話番号：**0120-461-362（フリーダイヤル）**

●予約受付時間：平日8:00～20:00、土日・祝日8:00～17:00

- ・公益一時立入りの受付・お問い合わせは、これまでどおり環境対策課にご連絡ください。
- ・お盆・お彼岸などは、立入りの安全確保等の観点から、基地ごとの受付上限世帯数を設けさせていただくことがあります。
- ・資料の送付先を変更する場合は、必ずコールセンターに変更内容をご連絡ください。

予約時には問い合わせ番号をお伝えいただくと手続きがスムーズに進みます。問い合わせ番号は各世帯固有の番号となっています。

※立入り休止日にやむを得ない事情（命日による墓参立入等）により立入りを希望する場合は環境対策課へ直接ご相談願います。

☎大熊町役場いわき出張所 環境対策課

3月の一時立入りスケジュール(マイカー)

【注意】気象状況により、やむを得ず一時立入りを中止することがあります。

一時立入り実施スケジュール【平成29年3月分】

□…マイカー立入り、■…バス立入り、■…立入り休止

月		平成29年3月																														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
1	津島活性化センター スクリーニング場																				150	150	150									
2	加倉 スクリーニング場																				150	150	150	150								
3	高瀬 スクリーニング場																				100	100	100	100								
4	中屋敷 スクリーニング場																				100	100	100	100								
5	大川原 スクリーニング場																				100	100	100	100								
6	高津戸 スクリーニング場																				100	100	100	100								
7	毛萱・波倉 スクリーニング場																				150	150	150	150								

【注意】中屋敷スクリーニング場は斜面に立地しており、降雪や路面凍結時の場内への出入りに危険を伴うことから、平成29年1月20日（金）から平成29年3月18日（土）までは住民一時立入りの入退域の受付は行いません。この期間は、他のスクリーニング場で受付を行ってください。

【注意】お盆・お彼岸は、立入りの安全確保等の観点から基地ごとの受付上限世帯数を設けさせていただいております。

お墓参りをする方へ ～線香、お供えのお願い～

春の彼岸で、お墓参りをされる方にお願
いがあります。

・線香、ろうそくのご使用はお控えくださ
い

・食べ物などのお供え物は、持ち込みをお
控えください

全町民が避難している町内で火災が発生
すると、迅速な消火活動が難しいため規模
が拡大する恐れがあります。線香やろうそ
くなど火気の使用はご遠慮ください。

また、お菓子や果物などのお供え物は、
動物を呼び寄せたり食い荒らされたりする
など環境衛生面の問題があります。食べ物
の持ち込みはお控えください。食べ物
皆さんのご協力をお願いします。

☎大熊町役場いわき出張所 環境対策課



いただいた方々に感謝します

【大熊町役場会津若松出張所生活支援課】

- ・福岡鶴城ライオンズクラブ
- ・浦野 聡
- ・NPO法人DO55
- ・塩沢 三男
- ・自由民主党 東京都第25区青年部
- ・藤井 文子
- ・高原 義男
- ・和田 伸彦
- ・吉田 剛
- ・アクツ ユキナガ
- ・アクツ ケイコ
- ・イシダ カズヨシ
- ・オクダ オサム
- ・中島 嗣和
- ・新井 里香
- ・荒川産業株式会社

＜大熊復興祈願義援金パッチ購入者＞

- | | | |
|-----------|-------------------|-----------------|
| ・OKA | ・Koita | ・こごしとしやす |
| ・MAR | ・MinakoNegishi | ・佐々木伸 |
| ・ぶい | ・川井亮 | ・ノブ |
| ・バロンートシ | ・近藤純司 | ・TakafumiAdachi |
| ・kuma | ・井上雅央 | ・磯野貴之 |
| ・rick | ・京雅隆 | ・森戸 |
| ・たまちゃん(志) | ・京みどり | ・多田勇一 |
| ・ハズバン | ・穂永春信 | ・ALPS |
| ・フー | ・小槻尚男 | ・Jyajya |
| ・ジェシー | ・福島和雄 | ・Kent |
| ・にょんこ | ・石川ひとみ | ・若林大輝 |
| ・ヒカル | ・渡邊紀子 | ・大島憲 |
| ・チュー太 | ・KenjiYamamoto | ・石川角栄 |
| ・ぜんぞう | ・高辻勇志 | ・小島功 |
| ・やま | ・大島有美子 | ・知念太士 |
| ・YU～ | ・高沢巖 | ・HirokazuKubota |
| ・ユウキ | ・斉藤裕美 | ・馬淵晴夫 |
| ・かいぞう | ・鈴木佐和子 | ・松本文男 |
| ・いけ | ・田辺輝美 | ・ChikaKikiHonda |
| ・テル | ・大澤明恵 | ・Yoshie |
| ・ノブ | ・KazukoKumasawa | ・田村清美 |
| ・まちゃ | ・TakanoriAkiyama | ・齋藤雅重 |
| ・りえ | ・阿部 | ・広瀬妻 |
| ・受 | ・三浦理 | ・広瀬娘 |
| ・ナガシマ | ・中村芳子 | ・デオラ |
| ・ナガシマ彼女 | ・戸部 | ・環 |
| ・SHO | ・北 | ・ゴッチ |
| ・てつ | ・TomokoMathushima | ・三好清隆 |
| ・SHUN | ・滝澤光 | ・小関由春 |
| ・マコツ | ・鳥居拓也 | ・HIRO |
| ・ザッキー | ・KATSU | ・Chef |
| ・HIRO | ・JounosukeAsahina | ・みん |
| ・岡下 | ・菅野賀見呂 | ・てるっち |
| ・kyoko | ・篠原勝 | |
| ・ハル | ・市川潔 | |



義援金

お寄せ

東日本大震災の義援金につきましては、国内外の多くの皆さまからあたたかいご支援をいただき、心よりお礼申し上げます。

町では、皆さまからお寄せいただいた義援金を平成23年3月11日時点で大熊町に居住していた方に配分させていただいて

います。

今回は前回のお知らせ以降、今年1月31日までに義援金をいただいた方を紹介します。

本当にありがとうございました。

(敬称略・順不同)

- ・和野 恵一
- ・サトウ テツオ
- ・ユ) イシハラ
- ・小玉 隆
- ・ハシモト ジュンジ
- ・小川 志津子
- ・マエダ ヒデカズ
- ・ヨシダ ユウジ
- ・オクムラ ヒロカズ
- ・トクヒ) アジアアリガトウシ
- ・ガンバロウトウホクカイ (ユ)
- ・キラジユン
- ・シユウ) チヨウセンイン
- ・齋藤 有紀子
- ・タカイシ ミホ
- ・サンテンイチイチヲワスレナイコ
- ・片瀬地区社会福祉協議会 代表
杉山 義子
- ・新常磐交通株式会社 代表取締役
高野 将弘
- ・中村 千佳
- ・元村 カツ子
- ・千草台園芸サークル 代表 廻谷
義治
- ・鶴森 晃
- ・カ) フロム. エージヤパン
- ・川村 陽一
- ・西方 秀之
- ・林 昭子
- ・サトウ リツコ
- ・ふかわ裕一後援会 会長 長谷川
登
- ・竹田病院ゴルフクラブ
- ・アシッドマン
- ・カ) ケイインパクト Jサーキッ
ト三郷
- ・カ) ビーボーン
- ・千葉オイレッシュ株式会社
- ・東京土建調布支部
- ・LEGON 事務局
- ・マツノ アキラ
- ・株式会社 ニック
- ・山本 歳雄
- ・株式会社 尚生堂 代表取締役
会長 與那覇 正春
- ・キドコロ イサム
- ・太田商事 株式会社
- ・蓮田福島県人会
- ・コヤマ タカシ
- ・青木 弘昌
- ・橋本 安光
- ・エヌオンライン有限公司 代表
取締役 青木 幹雄
- ・川見 健一
- ・クズヤ シゲヒサ
- ・群嶺飛通輪颯隊
- ・RED JASPER MC
ツーリング参加者一同
- ・TWIN HEAD BROS
MC ツーリング参加者一同
- ・レストラン ぐれんぴあーれ
- ・ラーメンショップ 藪塚店
- ・縁の味 たちばな
- ・東京靴流通センター 小平仲町店
- ・美容室 C.K's
- ・めん処 志なの屋
- ・林 武
- ・池口 美奈子
- ・オシダ ダイシ
- ・カナグリ サトシ
- ・田中 一志
- ・大西 英之
- ・カワバタ ミノル
- ・盛田 英幹
- ・三重県高文連 ボランティア部門

地域包括 支援センター から



のほほんクラブ

一歩外に出て皆さんと楽しい時間を過ごしませんか？

内誰でも簡単♪つるし雛づくり（都合により、内容が変更する場合がありますので、ご了承ください。）

時3月3日(金) 午前10時～正午

場おおくまサロンゆっくりすっぺ
(大熊町役場会津若松出張所内)

費300円

対60歳以上の方ならどなたでも

定20人（先着順）

持裁縫道具（持っている方）

期3月1日(木)まで

問大熊町役場会津若松出張所 福祉課
健康介護係（新田・渡辺）

☎0120-26-3844



介護予防事業

園芸療法・こけ玉作り

内こけ玉作り

時3月17日(金) 午前9時45分～正午
(受付：午前9時45分～午前10時)

場いわき出張所 2階 多目的ホール

費500円

対65歳以上の方

定20人（先着順）

持エプロン、飲み物

期3月9日(木)まで

問大熊町役場いわき出張所 健康介護課
地域包括支援センター（花房・浜本）

☎0120-26-5671



～植物を育てることで元気になれる～ 「園芸療法」とは

園芸療法とは、“花と緑で人を癒す”療法です。

言い換えると、草花や野菜などの園芸植物や、身の回りにある自然とのかかわりを通して、心の健康、体の健康、社会生活における健康の回復を図る療法といえます。

園芸療法は狭いスペースで行えるため、社会福祉施設や病院、学校、地域における様々な活動でのコミュニケーションツールとして利用されています。

【方法】

野菜づくり、花や盆栽の育成、ガーデニング、収穫物の販売や料理など

【効果】

①心理・精神面

- ・ストレスの発散
- ・リラックスできる
- ・責任感、忍耐力や集中力がつく
- ・閉じこもり予防
- ・季節感を感じる
- ・コミュニケーションの活性化 など

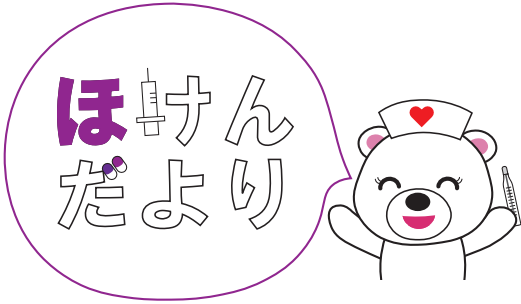


②身体面

- ・手や足を動かすことで、筋力の強化
- ・運動不足の解消
- ・生活リズムが整えられる
- ・新陳代謝が高まる
- ・食欲の増進 など



園芸療法には「生活不活発病（体を動かさない状態が続くことで心身の機能が低下する病気）」を防ぐ効果もあるといわれ、認知症予防や介護予防にも利用されています。



こころの健康相談

ちょこっとカフェ

- 内 心配ごとなど、ちょこっと話をして心を軽くする…そんな場所です。相談員は心のケアセンター、町保健師。個別相談も可能です
- 時 3月8日(木) 午後1時30分～3時
- 場 大熊町役場いわき出張所
- 問 大熊町役場いわき出張所 健康介護課 保健衛生係

ふらっとカフェ

- 内 ふらっと立ち寄り、心配や不安などを話してみませんか。相談員は心のケアセンター、町保健師。個別相談も可能です
- 時 3月8日(木) 午後1時30分～3時
- 場 大熊町役場会津若松出張所
- 問 大熊町役場会津若松出張所 福祉課 健康介護係

子育てひろば

- 内 自由遊び、身長体重測定、離乳食・育児の個別相談
(3月21日は手作りおやつがあります)
- 時 3月9日(木) 午前9時30分～11時30分
21日(火) //
- 場 大熊町役場いわき出張所2階
- 対 未就学児とその保護者(祖父母も歓迎)
- 持 水分、オムツ
- 問 大熊町役場いわき出張所 健康介護課 保健衛生係

さびならいカンダびくり

- 内 カラダを動かして気分をリフレッシュ
講師はJヴィレッジフィットネスインストラクター
- 時 3月23日(木) 午前10時30分～11時30分
- 場 大熊町役場いわき出張所2階
- 対 どなたでも参加可能
- 持 動きやすい服装と室内履き、水分
- 申 電話で(当日参加も可能)
- 問 大熊町役場いわき出張所 健康介護課 保健衛生係



骨粗鬆症に用心

厚生労働省では、毎年3月1日～8日までを、女性の健康週間としています。最近、身長が2cm以上縮んだ、腰や背中が曲がってきたなどの症状はありませんか？それは、女性に多いと言われている「骨粗鬆(こつそしょう)症」かもしれません。この機会に、日頃の生活習慣を振り返ってみませんか。



骨粗鬆症とは…カルシウム不足などにより骨がもろくなり、骨折しやすくなっている状態です。骨は新陳代謝し、常に作り替えられています。女性ホルモンに新陳代謝のバランスを保つ働きがありますが、閉経後ホルモンの分泌量が低下するため、より注意が必要といえます。

■予防のポイント

食 事

- ・1日3食食べ、無理なダイエットはやめましょう。
- ・カルシウムや、ビタミンD、ビタミンKなどの栄養素を積極的に摂りましょう。
- ・インスタント食品や清涼飲料水は控えましょう。

運 動

- ・適度な運動は、骨に刺激を与えカルシウムの沈着を促進させます。体の状態に合わせ無理のない範囲で行いましょう。

日 光 浴

- ・紫外線は、体内でビタミンDを合成し、骨にカルシウムの沈着を促進させるため、適度な日光浴は骨の健康に役立ちます。

たばこ、アルコール

- ・カルシウムは腸管から吸収されます。過度のアルコールやニコチンは腸の働きを妨げるため注意しましょう。

予防のポイントの中で、改善しやすいところはありましたか？無理のない範囲で、できるところから心がけてみましょう！

埼玉・おおくま友の会

- 内臨時総会&懇親会
時 3月12日(日) 午前11時～
場 いちげん北朝霞店
☎090-7934-8508 (会長・倉嶋要三)



※写真は1月の東部交流会の様子です。

積小為大の会

- 時 3月25日(土)～26日(日) 午前11時～
場 集合・奥久慈ゆばの里 (大子町塙)
総会・滝味の宿豊年満作 (大子町袋田)
内年次総会
※宿泊を含めた詳細はお問い合わせください
☎080-1657-7286 (水戸市・浅野秀蔵)

茨城おおくま友の会

- 内いちご狩りを楽しもう
時 3月25日(土) 午前11時～
場 ふじ農園
(茨城県日立市十王町)
費 500円
期 3月10日(金)まで
☎090-3754-7849 (玉澤優子)
☎090-4319-3348 (寺阪玲子)



栃木おおくまの会

- 3月5日(日)にホテルサンバレー那須で総会と懇親会を開きます。交流会などの年間計画について話し合います。
栃木県内にお住まいの方、随時会員を募集しています。ぜひお問い合わせください。
☎090-2600-5826 (会長・坂上行信)

スイートめろん

- 時 4月15日(土) 午前11時～
場 カラオケバンバン土浦サントラス店 (土浦市中村東 サンタスワールド3階)
※ボウリング場も同じ建物です
内 スイートめろん創立総会～ボウリングで楽しく交流しましょう!(創立総会と食事会、ボウリング)
費 1,000円

下野上1区

- 期 3月24日(金)まで
☎080-5229-2006 (星川美智子)
☎090-2888-5789 (高木由記子)

- 内総会と懇親会
時 4月15日(土)
総会…午後4時～5時30分、終了後懇親会
場 御宿東鳳・芙蓉の間 (会津若松市東山町)
※いわき方面からはホテルのマイクロバスをご利用ください(泉駅・午後0時30分、いわき駅・午後1時30分、町役場いわき出張所・午後2時)
对各戸2名以内
期 3月10日(金)まで(必着)
☎090-5235-6515 (区長・武内正則)
☎090-7327-4228 (事務局・宮北幸次)
※宿泊希望の方はお申し込みください。欠席される方は委任状をご提出ください

下野上3区

- 内総会と絆維持交流会
時 4月8日(土)～9日(日) 1泊2日
※受付は午後3時～、総会は午後3時30分～
場 いわき湯本温泉 吹の湯旅館
費 3,000円(中学生以上)
持印鑑
☎090-9633-9238 (区長・片倉荘次)
☎090-3645-2765 (伊東光子)

大野1区2区

- 内総会と懇親会
時 4月10日(月)～11日(火) 1泊2日
午後3時～受付、午後5時～総会
場 磐梯熱海温泉 ホテル華の湯
期 3月25日(土)まで
※各世帯主の皆さまに返信用ハガキを同封し、3月上旬までに発送します
☎090-5234-7036 (大野1区長・鈴木国郎)
☎090-3121-8339 (大野2区長・井戸川洋一)



おおくま町会津会

3.11 おおくま復興祭

- 時 3月11日(土) 午後1時～3時
3月13日(月) 午前10時～午後3時
3月14日(火) 午前10時～午後3時
- 場 おおくまサロン「ゆっくりすっぺ」
- 内 つるし雛展示、パネル展示、町内の映像上映、ジオラマ展示、キャンドル点灯、黙とう、オカリナ演奏など
- ☎ 090-7078-2327 (山本)
- ※ 3月22日(水)は総会と懇親会の予定

ママだつてやってみ隊!

- 内 お食事会
- 時 3月7日(火) 午前11時30分～
- 場 季味(会津若松市七日町)
- 費 1,500円前後
- 期 3月3日(金)まで
- ☎ 090-6259-7933 (阿部)
- ※ 平日午前10時～午後5時

すまいるサロン

- 内 昼食を取りながらお話し会
- 時 3月27日(月) 午前10時～午後3時
- 場 大熊町役場いわき出張所2階調理室
- 持 マイカップ、昼食
- ☎ 080-1830-5567 (小林)



大熊町いわき会

- 内 わいわい昼食会&総会
- 時 3月20日(月・祝) 午前10時～
※調理にご協力いただける方は9時集合
- 場 いわき市泉公民館
- 費 無料
- 期 3月15日(水)まで(昼食準備の都合上お知らせください)
- ☎ 090-7060-9464 (澤内俊昭)
- ☎ 090-9746-6419 (伊藤憲頭)

おおくまいわき友の会

- 内 楽しい食事会&総会～ほっかほかの豚汁とお弁当でわいわいお食事会～
- 時 3月18日(土) 午前10時30分～
- 場 いわき市鹿島公民館
- 費 無料
- 対 大熊町民の皆さま
- 期 3月4日(土)まで
- ☎ 090-3643-2967 (会長・池田義明)
- ☎ 090-3645-2765 (副会長・伊東光子)

古滝屋温泉日帰りお茶会

- 時 3月22日(水) 午前10時～午後3時
- 場 古滝屋
- ※人数がまとまれば、好間第三仮設から無料送迎バスあり
- 費 入浴料800円(個人負担)
- ※タオルや昼食は各自準備
- ☎ 080-6007-6824 (市川)
- ☎ 090-5187-2234 (堀本)

おおくままち北浜グループ

- 時 3月25日(土) 午前10時～午後2時
- 費 2,000円
- 内 年度末総会(終了後に懇親会を開きます。食事、入浴付き)
- 場 夕鶴(相馬市・松川浦)
- 持 タオル
- 期 3月10日(金)まで
- ☎ 080-1814-9819 (会長・小林)
- ※バスを運行します(道の駅南相馬・午前9時、サンライフ南相馬・9時10分、スーパーシド鹿島店・9時20分、道の駅そうま・9時30分、JR駒ヶ嶺駅・9時50分)

もみの木

- 時 3月11日(土) 午後1時～3時
- 場 白河市立図書館(白河市道場小路)
- 内 お茶会、交流会等
- ☎ 090-9531-1595 (代表・深代賢治)

フレンドリー東北

- フレンドリー東北では新年会(豆腐懐石の会)を梅の花にて開催しました。
- 3月25日(土)、総会を開きます。詳しくは3月15日号でお知らせします。
- ☎ 090-4314-8444 (会長・木幡伸夫)



大熊町の避難状況

●避難先の状況

都道府県	人数
海外	2
不明	3
北海道	31
青森県	28
岩手県	2
宮城県	196
秋田県	22
山形県	44
福島県	8,055
茨城県	472
栃木県	191
群馬県	87
埼玉県	404
千葉県	251
東京都	283
神奈川県	172
新潟県	226
富山県	6
石川県	15
福井県	8
山梨県	7
長野県	8
岐阜県	5
静岡県	25
愛知県	8
三重県	8
滋賀県	0
京都府	7
大阪府	19
兵庫県	7
奈良県	0
和歌山県	2
鳥取県	0
島根県	0
岡山県	3
広島県	0
山口県	2
徳島県	0
香川県	1
愛媛県	2
高知県	0
福岡県	23
佐賀県	3
長崎県	2
熊本県	0
大分県	10
宮崎県	23
鹿児島県	1
沖縄県	6
計	10,670

(平成29年2月1日現在)

福島県内	人数
福島市	224
会津若松市	1,089
郡山市	1,058
いわき市	4,616
白河市	76
須賀川市	95
喜多方市	50
相馬市	96
二本松市	39
田村市	61
南相馬市	251
伊達市	11
本宮市	34
桑折町	6
国見町	2
川俣町	1
大玉村	32
鏡石町	12
天栄村	0
下郷町	0
檜枝岐村	0
只見町	0
南会津町	3
北塩原村	0
西会津町	1
磐梯町	6
猪苗代町	12
会津坂下町	19
湯川村	3
柳津町	0
三島町	1
金山町	1
昭和村	0
会津美里町	24
西郷村	16
泉崎村	16
中島村	0
矢吹町	20
棚倉町	1
矢祭町	0
塙町	4
鮫川村	0
石川町	4
玉川村	1
平田村	1
浅川町	6
古殿町	8
三春町	49
小野町	12
広野町	50
檜葉町	6
富岡町	0
川内村	10
大熊町	0
双葉町	0
浪江町	0
葛尾村	0
新地町	28
飯館村	0
計	8,055

○人口および世帯

平成23年3月11日時点
11,505人 4,235世帯

平成29年1月31日現在

人口	10,672
増減	△ 833
世帯数	3,872
増減	△ 363



クイズ「目指せ！おおくMASTER★」

おおちゃんクイズ

A・勤労（何かを得るためだけに働くのではなく、受けた恩徳にお返しするために、自分の徳を生かして働くこと）、
分度（一軒の家だけでなく、1つの町・県・国それぞれ

こんにちは赤ちゃん

こどもの名	親の名	住所
吉田 幸永	貞彦・安希永	秋葉台
門馬 つばき	琢磨・紗輝	北向
加井 心喜	秀明・麻樹	清水
田中 誠人	勇太・由佳	大野
鈴木 柚花	崇也・舞	西平
高山 龍樹	直樹・あすか	滑津
紺野 晴月	真行・妹子	新町
須藤 光里	和樹・詩織	新町
関根 太陽	裕栄・涼子	熊町
石井 空	和弘・真理	南台
大須賀 司	圭純・育美	西大和久
根本 康寿	寿也・諒子	大
佐々木 誠也	慎也・あゆみ	中央台
石川 環奈	健太・香織	大野
木村 綾	允一・瑛未	大野

ご結婚おめでとう

花むこ	住所	花よめ	住所
本間大地	平塚市	武田利枝子	大野

おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住所
吉田 正光	65歳	山神
吉田 文子	63歳	山神
小泉 エイ子	98歳	諏訪
脇本 博行	77歳	大野
志賀 君子	83歳	南平
中原 宗一	82歳	旭台
佐藤 恒雄	81歳	旭台
石井 クミ子	94歳	東台

※2017年（平成29年）1月

置かれた状況や立場をわきまえ生活を送ることが大切）、
推譲（自讓…生活の中であまったお金を家族や家のために貯えること。他讓…他人や社会のために譲る行為。自讓と他讓2つを合わせて「推譲」）

くうちょうクイズ

A・道が凍って滑りやすい状態

副町長室から

吉田 淳



三毛猫

震災前、三毛猫を飼っていました。マリという7歳くらいのおばあちゃん猫でした。母の畑仕事に一日中くっついて回ったかと思えば、人に抱かれるのを嫌がってみたりして、とらえどころがなくて憎めない猫でした。

震災時、2、3日の避難だと思つて置いてきてしまいました。用務で町内に入った5月下旬、偶然マリを見かけました。野生化していたのかこちらをひどく警戒した後、与えたえさを夢中で食べていました。別れてから2か月余りどうしていたのかを想像し、かわいそうなことをしたと思いました。けれども当時はホテルでの避難暮らし。連れ帰ることはできません。結局、自宅2階の窓を少し開けておいてやるぐらいのことしかできず、後ろ髪を引かれる思いで立ち去りました。もう死んでしまったと思いますが、最期を看取つたわけではなく、もしかしたらどこかで生きているのではないかと期待してしまうことがあります。

今やペットは家族の一員。避難の際、町内でも泣く泣く犬や猫を置いてきて、死なせてしまつたり行方が分からなくなつたりした方も多いでしょう。実際、避難中にペットのことで責められたときなどは、気持ちが分かるだけに心が痛みました。

現在はペットが飼えなくもない状況になりました。物心ついたときから自宅に飼ひ猫がいたので、また猫を飼いたいなど最近よく思います。たぶんマリのような猫を探して、マリの分まで可愛がつてしまおうです。

表紙の写真



小型無人機（ドローン）を使って仮設住宅敷地を上空から撮影すると、会津若松市の市街地まで見渡すことができました。灰色の空が会津の厳しい冬を物語っているようですが、遠くにうっすらと光が射しているところが見えます。まだ気が早いですが、春を期待してしまいます。

県広報コンクール一枚写真の部

「広報おおくま」が特選

第62回県広報コンクールの写真部門（一枚写真）で「広報おおくま9月1日号」の表紙に使用した特例宿泊の写真が特選となり、全国広報コンクールに出品されることになりました。また、広報紙部門（町村の部）で、同じく特例宿泊取材した9月1日号の特集が佳作に選ばれました。取材に協力していただいた皆さん、ありがとうございました。今後も町民の皆さんに読んでもらえる紙面を心掛けますので、どうぞよろしくお願ひします。



町に情報やご意見をお寄せください



メール okuma@town.okuma.fukushima.jp
はがき 〒965-0873 福島県会津若松市追手町 2-41
「大熊町役場 総務課秘書広聴係」宛



お寄せいただいた内容は
広報紙で紹介することが
あります



小学校で豆まき集会

熊町小・大野小の豆まき集会が2月3日、会津若松市河東町の両校体育館で開かれました。両校児童と大熊幼稚園の園児が参加。代表児童による「追い出したい鬼」の発表では「兄弟げんかをしてしまうけんか鬼」「積極的に行動できないびびり鬼」などが挙がりました。年男・年女の5年生がステージに上がり、大声で「鬼は外、福は内」と言いながら豆をまき、他の児童や園児たちが楽しそうに拾いました。鬼に扮した校長が突然現れると、園児は驚いて逃げ惑い、児童は力いっぱい豆をぶつけていました。

大熊町関連施設お問い合わせ先

大熊町役場

・会津若松出張所

(総務課、企画調整課、税務課、住民課、福祉課、生活支援課、出納室、教育総務課、議会事務局)
〒965-0873 会津若松市追手町 2-41
☎0120-26-3844 (フリーダイヤル)

・いわき出張所

(健康介護課、環境対策課、産業建設課、復興事業課、生活支援係、庶務係)
〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43
☎0120-26-5671 (フリーダイヤル)

・中通り連絡事務所

〒963-8035 郡山市希望ヶ丘 11-10
☎0120-24-1013 (フリーダイヤル)

・大川原連絡事務所

〒979-1306 大熊町大字大川原字南平 1734-1
☎0120-23-1095 (フリーダイヤル)

・現地連絡事務所

〒979-1306 大熊町大字大川原字手の倉 125
坂下ダム管理事務所内
☎0240-32-2318

大熊町コミュニティ支援事務所

・大熊町コミュニティ支援広域事務所
〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43
大熊町役場いわき出張所 2階
☎0246-88-9317

・梨の実サロン平
〒970-8026 いわき市平字新田前 6-10
☎0246-38-3236

大熊町社会福祉協議会

・いわき出張所
〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43
大熊町役場いわき出張所内
☎0246-38-8938

・中通り連絡所
〒963-8035 郡山市希望ヶ丘 11-10
大熊町役場中通り連絡事務所内
☎024-954-5733

・会津若松連絡所
〒965-0873 会津若松市追手町 2-41
大熊町役場会津若松出張所内
☎0242-29-5760

・相馬事業所
〒975-0032 南相馬市原町区桜井町二丁目 380-1
☎0244-32-0758

大熊町商工会

〒965-0873
会津若松市追手町 2-41
大熊町役場会津若松出張所内
☎0242-29-5770

・いわき出張所
〒970-1152
いわき市好間町中好間字
上川原 36-1
☎0246-85-5103

